

安全データシート

JIS Z7252: 2019

JIS Z7253: 2019. GHS 改訂 6

High performance shock absorber fluids

現在のバージョン: 5.1

発効日: 21-03-2025

1: 化学品及び会社情報

商標名	High performance shock absorber fluids
品番	00105
会社名	ÖHLINS RACING AB
住所	Box 722, SE-194 27 Upplands Väsby, SWEDEN
電話番号	+46 8 590 025 00
緊急時の電話番号	-
メールアドレス	info@ohlins.se
推奨用途及び使用上の制限	
推奨用途	潤滑剤。
使用上の制限	利用可能な情報はありません。

2: 危険有害性の要約

GHS 分類	
物理化学的危険性	
区分外	
健康に対する有害性	
区分外	
環境に対する有害性	
区分外	
ラベル要素	
絵表示	適用できません
注意喚起語	適用できません
危険有害性情報	適用できません
注意書き	適用できません

3: 組成及び成分情報

物質/調剤

一般情報: 混合物には高度に精製された基油と添加剤が含まれています。

化学品の名称	CAS 番号	重量 %
炭化水素、C12-C18、イソアルカン、環状化合物、2-30% 芳香族化合物	-	50- <100
水素処理軽パラフィン系石油留分	64742-54-7	1.0- <10
アルキルメタクリレート	80-62-6	0.10- <0.20

4: 応急措置

一般的な情報	製品で汚れた衣類は速やかに脱ぐこと。
吸入した場合	新鮮な空気のある場所に移し休息させる。症状が続く場合には、医師に連絡すること。

安全データシート

JIS Z7252: 2019

JIS Z7253: 2019. GHS 改訂 6

High performance shock absorber fluids

現在のバージョン: 5.1

発効日: 21-03-2025

皮膚に付着した場合

眼に入った場合

飲み込んだ場合

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

医師に対する特別な注意事項

石鹼と水で皮膚を洗ってください。

水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクト レンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。

口をよくすすぐこと。

皮膚や目の炎症、アレルギー反応を引き起こす可能性があります。

対症療法を行う。医師に相談する。この安全データシートを担当医に見せる。

5: 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

使ってはならない消火剤

特有の危険有害性

消火を行う者の保護

C02, 消火粉末または霧状の水噴霧。大きな火災の場合は、耐アルコール泡で消火するか、適切な界面活性剤を加えた水を噴霧してください。ウォータージェットは使用しないでください。

火災時には、健康を害する有害なガスを発生するおそれがある。

危険でなければ火災区域から容器を移動する。公的規制に従って火災の残骸、と汚染された消火用水を処分すること。汚染された消火用水を別途回収すること。これを排水管に流してはならない。火災の場合に備えて、自給式呼吸器と完全防護服を着用する必要があります。

6: 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急措置

環境に対する注意事項

流出した場合、床や表面が滑りやすいので注意する。

環境への放出を避けてください。安全に行えるのであれば、それ以上の漏出または漏洩を防ぐこと。広範囲に拡散しないようにする。（例：封じ込め、オイルバリア）。すべての重大な流出については環境管理者に通知する必要があります。土壌、排水溝、下水道、水路や地下水への流入を防ぐ。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

液体結合物質（砂、珪藻土、酸結合剤、万能結合剤、おがくず）で吸収してください。収集した材料は規則に従って処分してください。リスクがなければ、物質の流れを止めてください。

個人の保護については、セクション 8 を参照してください。廃棄に関する考慮事項については、セクション 13 を参照してください。

7: 取扱い及び保管上の注意

取扱い

安全取扱い注意事項

エアロゾルの形成を防ぐ。この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。鉱物油製品や化学製品を取り扱うときは、通常の注意を払ってください。適切な産業衛生および安全慣行に従って取り扱う。十分な換気を行ってください。

安全データシート

JIS Z7252: 2019

JIS Z7253: 2019. GHS 改訂 6

High performance shock absorber fluids

現在のバージョン: 5.1

発効日: 21-03-2025

保管

安全な保管条件

施錠して保管すること。水質汚染製品の取り扱いと保管に関する地域の規制に従う必要があります。引火点に近い温度まで加熱しないでください。

8: ばく露防止及び保護措置

暴露限界値

日本産業衛生学会－許容濃度（2024-2025 年版）

化学名	CAS 番号	OEL	
		ppm	mg/m ³
アルキルメタクリレート	80-62-6	–	8.3

設備対策:

十分な換気を行ってください。換気率は状況に合わせて調整する必要があります。プロセスエンクロージャ、局所排気装置、またはその他の工学的制御を使用し、て、空気中のレベルを指定された暴露限界以下に保ちます。暴露限界が確立されていない場合は、許容できるレベルに空中レベルを維持します。

保護具

呼吸用保護具:

職場の換気・排気を十分に行ってください。蒸気、エアゾールを吸入してはならない。

手の保護具:

推奨材質：ニトリル、ブチルゴム (NBR)。

最小破過時間: ≥ 480 分間

推奨される素材の厚さ: $\geq 0,38$ mm

長期にわたる皮膚への接触又は繰り返し接触を避ける。適切な手袋は手袋サプライヤーから推奨されます。予防的な皮膚保護のために皮膚保護クリームを使用してください。安全指示に従って許可されている場合は、保護手袋。正確な破過時間は保護手袋の製造元によって調べられ、遵守される必要がある。

その他

製品を染み込ませたクリーニングクロスをズボンのポケットに入れて持ち運ばないでください。

眼の保護具:

補充中は安全メガネ (EN 166) の着用を推奨。皮膚や目に触れないようにしてください。ゴーグル/フェイスシールドの着用を推奨します。飛散のリスクがある場合はフェイスシールドを着用する。

皮膚及び身体の保護具:

利用可能な情報はありません。

熱による危険性

何も知られていません。

環境暴露の制御

データなし。セクション 6 を参照してください。

衛生対策:

何も知られていません。

9: 物理的及び化学的性質

見た目

液体 (黄色)

臭い

特徴的な

臭気閾値

特徴的な

pH 値

利用可能なデータがありません/適用できない

安全データシート

JIS Z7252: 2019

JIS Z7253: 2019. GHS 改訂 6

High performance shock absorber fluids

現在のバージョン: 5.1

発効日: 21-03-2025

融点	利用可能なデータがありません/適用できない
沸点・範囲	<112° C
引火点	112° C (DIN EN ISO 2592)
蒸発速度	利用可能なデータがありません。
可燃性 (固体、気体)	利用可能なデータがありません/適用できない
上限/下限可燃性または爆発限界	利用可能なデータがありません/適用できない
蒸気圧	利用可能なデータがありません/適用できない
蒸気密度	利用可能なデータがありません/適用できない
密度	0.88 g/cm ³ vid 15° C (DIN EN ISO 12185)
溶解性	溶けない
分配係数 (オクタノール/水)	利用可能なデータがありません/適用できない
自動点火	>200° C
分解温度	利用可能なデータがありません/適用できない
粘度	利用可能なデータがありません。
爆発限界	利用可能なデータがありません。
酸化特性	利用可能なデータがありません。
動粘度	29 mm ² /s (40° C, DIN EN ISO 3104)

10: 安定性及び反応性

反応性	推奨される保管および使用条件下では安定しています。
化学的安定性	推奨される保管および使用条件下では安定しています。
危険有害反応可能性	推奨される保管および使用条件下では安定しています。
避けるべき条件	推奨される使用条件下では安定しています。
混触危険物質	強酸化剤、強酸、強塩基。
危険有害な分解生成物	熱劣化または燃焼により、酸化炭素及び他の毒性ガスまたは蒸気を放出することがある。

11: 有害性情報

急性毒性	利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。この製品は次のようにみなされません急性毒性。
------	--

経口	物質	テスト	結果
	炭化水素、C12-C18、イソアルカン、環状化合物、2-30% 芳香族化合物	LD ₅₀	> 4150 mg/Kg (ラット)
	水素処理軽パラフィン系石油留分 (CAS No. 64742-54-7)	LD ₅₀	5 000 mg/kg (ラット)
	アルキルメタクリレート (CAS No. 80-62-6)	LD ₅₀	7 900 mg/kg (ラット)
経皮	物質	テスト	結果
	炭化水素、C12-C18、イソアルカン、環状化合物、2-30% 芳香族化合物	LD ₅₀	> 1700 mg/Kg (ウサギ)
	水素処理軽パラフィン系石油留分 (CAS No. 64742-54-7)	LD ₅₀	> 2 000 mg/kg (ウサギ)
	アルキルメタクリレート (CAS No. 80-62-6)	LD ₅₀	> 5 000 mg/kg (ウサギ)

安全データシート

JIS Z7252: 2019

JIS Z7253: 2019. GHS 改訂 6

High performance shock absorber fluids

現在のバージョン: 5.1

発効日: 21-03-2025

	物質	テスト	結果
吸入	炭化水素、C12-C18、イソアルカン、環状化合物、2-30% 芳香族化合物	LC ₅₀	> 5.28 mg/L 空気
	水素処理軽パラフィン系石油留分 (CAS No. 64742-54-7)	LC ₅₀	2.18 mg/L 空気 (ラット)
	アルキルメタクリレート (CAS No. 80-62-6)	LC ₅₀	29.8 mg/L 空気 (ラット)

皮膚腐食性及び皮膚刺激性	利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。
生殖細胞変異原性	利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。
発がん性	利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。
生殖毒性	利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。
特定標的臓器毒性、単回ばく露	利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。
特定標的臓器毒性、反復ばく露	利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。
吸引性呼吸器有害性	利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。
その他の情報	情報はありません。

12: 環境影響情報

生態毒性	利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。製品は環境に対して有毒または危険であると分類されるべきではありません。
------	---

物質	テスト		タイプ	結果
アルキルメタクリレート (CAS No. 80-62-6)	急性 (短期)	魚LC ₅₀ (96h)	<i>Lepomis macrochirus</i>	> 100 mg/l
		甲殻綱 EC ₅₀ (96h)	<i>Daphnia magna</i>	69 mg/l
		藻類 EC ₅₀ (72h)	<i>Raphidocelis subcapitata</i>	> 110 mg/L
	慢性 (長期)	甲殻綱 NOEC (21d)	<i>Daphnia magna</i>	37 mg/l

残留性・分解性	BasOil: 容易に生分解される。
生体蓄積性	利用可能なデータがありません。
土壤中の移動性	利用可能なデータがありません。
その他の悪影響	利用可能なデータがありません。

13: 廃棄上の注意

残余廃棄物	内容物及び容器を地方自治体及び国の規制に従って廃棄すること。
汚染容器及び包装	該当するすべての規制に従って廃棄してください。使用済みの製品はエンドユーザーによって処分されるものとします。

安全データシート

JIS Z7252: 2019

JIS Z7253: 2019. GHS 改訂 6

High performance shock absorber fluids

現在のバージョン: 5.1

発効日: 21-03-2025

14: 輸送上の注意

国際規制

道路、鉄道または内陸水路による危険物国際輸送 (ADR)

輸送危険物として分類されていない

IMDG (海上輸送)

輸送危険物として分類されていない

IATA (国のバリエーションが適用される場合があります)

輸送危険物として分類されていない

特約のご案内

適用できない

海洋汚染物 (Y/N) いいえ

MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質

適用できない

特別な注意事項

適用できない。

15: 適用法令

このセクションでは安全データシートが適用される地域/国において、特定の化学物質に適用される法律の名前などを含む情報を提供する。法律に関連する規制およびその他の適用される法律の名称に関する情報が含まれる

食品衛生法

アルキルメタクリレート (CAS No. 80-62-6) - 上場しました。

日本の労働安全衛生法

アルキルメタクリレート (CAS No. 80-62-6) - 上場しました。

水素処理軽パラフィン系石油留分 (CAS No. 64742-54-7) - 上場しました。

日本の既存化学物質および新規化学物質のインベントリ (ENCS)

アルキルメタクリレート (CAS#80-62-6) - 上場しました。

日本- 化審法 (CSCL) - 優先評価化学物質

アルキルメタクリレート (CAS No. 80-62-6) - 上場しました。

日本- 消防法

アルキルメタクリレート (CAS No. 80-62-6) - 上場しました。

水素処理軽パラフィン系石油留分 (CAS No. 64742-54-7) - 上場しました。

日本の汚染物質放出および移転登録法 (PRTR)

アルキルメタクリレート (CAS No. 80-62-6) - 上場しました。

日本の毒物及び劇物取締法

どのコンポーネントもリストされていません。

安全データシート

JIS Z7252: 2019

JIS Z7253: 2019. GHS 改訂 6

High performance shock absorber fluids

現在のバージョン: 5.1

発効日: 21-03-2025

16: その他の情報

現在のバージョン: 5.1

発効日: 21-03-2025

取扱注意事項:

オペレーターに適切な情報、指示、トレーニングを提供します。 付属の安全データシートおよび/または使用説明書を参照してください。

免責事項:

この安全データシートに記載されている情報は、発行日時点での当社の知識と信念の範囲内で正確です。
この情報は指定された特定の材料のみに関連しており、安全な取り扱い、使用、保管、輸送、廃棄に関するガイドラインとしてのみ定義されており、保証や品質仕様とはみなされません。

検証者:

www.chemgroup.se
